

長年の功績をたたえ感謝状を贈呈 阿部浩幸前団長

行方市消防団の阿部浩幸前団長が、令和8年3月31日をもって退任されました。阿部前団長は、36年の長きにわたり消防活動に従事され、地域の防火活動や防火啓発活動をはじめ、団長として団員の育成などに熱意をもって地域の安全安心の確保に多大な貢献をいただきました。



▲(写真左) 阿部浩幸前団長

北浦幼稚園の園開放

就学前のお子さんとの園児がふれあう場として、園開放を実施しています。公立幼稚園の教育活動に関心がある方や園舎・園庭を見学されたい方は、この機会にぜひご参加ください。



▲昨年度実施の様子

▼対象

0歳から入園前の子どもと保護者

▼申し込み方法

北浦幼稚園に電話または直接来園で申し込み

実施日	活動内容
① 7月8日(水)	①幼稚園ってどんなところ?
② 12月18日(金)	②クリスマスを楽しもう
③ 令和9年2月3日(水)	③一緒に豆まきをしよう

※受付期間は、実施日の前日までです。

【問】北浦幼稚園 ☎ 0291-35-2038

どうぶつとみんなのいえ日記

オマキヤマアラシ ▶ 名前 ホセ(オス) ガブ(メス)



木の上で暮らす、木登りの名人

毎年7月2日は「世界ヤマアラシの日」です。この記念日は、ヤマアラシの生態への理解を深め、野生動物の保護について考えることを目的に制定されました。今回は、この日にちなみ当園で暮らす「オマキヤマアラシ」の魅力や特徴をご紹介します。ヤマアラシと聞いて多くの方が想像するのは、背中に長く鋭い針を持ち、地面を歩く「タテガミヤマアラシ」かもしれませんが、当園で暮らしているのは、一味違った特徴を持つオマキヤマアラシです。最大のチャームポイントは、なんといっても丸くて大きな鼻です。また、南米の森林に生息し木の上で暮らすという特徴もあります。その名の通り「尾」を木の枝に「巻き」つけて移動する森の木登り名人です。体長とほぼ同じ長さの丈夫で器用な尾を「第5の手足」のように使い、枝をしっかりとつかみます。現在当園では、2頭のオマキヤマアラシがのんびりと暮らしています。日中は木の上でボールのように丸くなってお昼寝をしていることが多いですが、夕方近くになるとゆっくりと動き出し、手足と尾を器用に使って移動する姿を見ることができます。

愛らしい2匹が、皆さんをお待ちしています

「世界ヤマアラシの日」をきっかけに、ぜひ当園へ足を運んでみませんか。オマキヤマアラシの愛らしい姿を、ぜひじっくりと観察してみてください。

営業情報など施設の詳細は、右のQRコードからホームページをご確認ください。当園では、動物の魅力を感じ考え学習できる場を提供していきます。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

【問い合わせ】霞ヶ浦どうぶつとみんなのいえ ☎ 0299-55-3928

霞ヶ浦
どうぶつと
みんなの
いえ
place for
everyone



担当飼育員
遊免 葵さん

